

## 試練

モームの”絆”の本に興味ある一節があったので紹介しよう。主人公は幼少のころ両親を亡くし、叔父の牧師の家に引き取られた訳ですが、生まれながらにして”エビ足”であったため、学校でいじめられ、コンプレックスを抱いていた。聖書の中で、信仰に励めば”山をも動かす”と書かれているのを読み、だったら、この足は治るのではないかと熱心に信仰した。しかし、少しも治らないので、叔父の牧師に尋ねたら、もっと熱心に信仰に励みなさいと言われた。それから何年かして牧師になるための学校に進学した。ある日、先生に疑問を尋ねてみた。すると、山が動くのではなく、たとえの話であって、君の足が治るわけでもないのだ。しかし、君は神から試練を与えられたのだ。運動会にやってきた父兄は君の姿を見て慈愛を感じておられるはずだ。これから君はどう生きるか見守っておられるのだ。もっと自信をもって生きなさいと話された。彼はその後、相手が”びっこ”と腹立ちまぎれに言ってもそれで怒りが少しでも静まればと、何とも思はなくなった。彼は試練を乗り越えたようです。

